

Vol.39
2019 SPRING

ISSUE

[繋ぐ]

広げる Special Issue:

紙で質感を表現する 「ペーパーアニマル」

深める+ 「プラスチックごみ問題」に対する
— FUKAMERU PLUS — KPPの取り組み

先どる 旅をより快適にする
「TRAVEL PAPER ITEM」

紙で質感を表現する 「ペーパーアニマル」

1枚の紙を切ったり、曲げたり、貼り合わせたり。

紙の特性を活かし、表現豊かな造形を生み出すペーパークラフトは
アートの中でも人気が高く、日本はペーパークラフト先進国として
海外からも高い注目を集めています。

和田恭佑^{ワダキョウ}さんは、さまざまなテクスチャーと色の紙を使いわけ、
独特のリアリティを持つ動物作品をつくるペーパークラフト作家です。
その1枚の紙から作り出す、生き生きとした動物たちは、
誰をも夢中にさせてしまう、温かい魅力に溢れています。



広げる P01
紙で質感を表現する
「ペーパーアニマル」

先どる P07
旅をより快適にする
「TRAVEL PAPER ITEM」

伝える P09
稀代の演出家が記した
気配りの詰まった文面

深める+ P11
「プラスチックごみ問題」に対する
KPPの取り組み

深める P13
KPPの最新ニュースを
キャッチアップ

出会う+ P14
KPPの海外拠点に
クローズアップ

訪ねる P15
紙の魅力を体感できる
「ペーパーイベント・カレンダー」

作る 付録
和田恭佑さんの
「鳥の編込みプレート」

「平面の紙を立体の動物にすることで、
新しい価値が生まれる」



「head box」(2014)

紙の組み立てキット「gu-pa (グーパ)」の第一弾として発売された製品。部屋のインテリアとしてはもちろんのこと、動物の頭は箱状になっているので、ギフトボックスとしても使用できる。カバ、シカ、ゾウ、ウサギ、クマの全5種類。



「動物っぱな」

動物の特徴的な鼻をモチーフにしたペーパークラフト。接着剤を使わずパーツを差し込むだけでつくれるので、子ども向けワークショップなどで人気の作品。ブタ、ゾウ、ウサギ、ライオン、セイウチ、オオカミの全6種類。



「紙立やまたに動物園」(2011-12)

20種類の動物モデルと自然のジオラマとを組み合わせて楽しめるミニ動物園キット。写真の動物のほか、ゾウやライオン、コアラやアルパカなど人気の動物がそろう。



ペーパークラフト作家
和田 恭侑さん
YASUYUKI WADA

1982年大阪府生まれ、千葉県在住。2006年神戸芸術工科大学プロダクトデザイン学科、2008年同大学院卒業。2009年、イラストレーター寺田順三氏とのコラボ展を機に、作家として本格的デビュー。雑誌媒体への作品提供のほか、展示会、ワークショップ、TV番組出演など幅広い活動を展開中。2014年以降は紙の組み立てキットブランド「gu-pa(グーパ)」の製品デザインを手がける。
HP: www.injan.net



和田さんの作品づくり

まずはモチーフとなる動物、使用する紙を決め、さまざまな角度から撮影した画像資料を収集。作品によってスケッチを描いて完成形のイメージを膨らませる。
①正面、真横などの画像資料を並べつつ、試作用のコピー用紙を切り貼りしながら立体化。丸鉄筆で折り筋をつけたり紙用ボンドで造形したりと、全体の比重バランスと強度を考え、しっかり自立できるように細かい調整を施す。②完成形をもとにプロッターを用いて展開図を設計。各パーツのジョイント部分やのりしろなど、組み立てに必要な調整を行う。③組み立ての順序を考慮し、参考図入りの説明書を作成。製品化する作品はトムソン(型抜き)加工やレーザーカットを施し、構想から約5カ月で製品化される。

僕がペーパークラフトに取り組みはじめたのは、芸術大学に通っていた学生時代のこと。小学生を対象にした展示とワークショップを企画して、ランドセルのペーパークラフトを展示したのですが、そこで僕の作品を観て目を輝かせている表情や夢中で紙を折る子どもたちの様子を見て、将来はものづくりの楽しさを伝える何かができればと思うようになりました。卒業制作では、組み立てながら昆虫の特徴を学べるペーパークラフトの図鑑を制作。卒業後は大学院に進み、ペーパークラフトの設計と造形に打ち込みました。当時から動物をモチーフにした作品をつくっていて、完成に至らない作品は捨てることになるんですけど、いつからか立体になった動物を潰して捨てることに罪悪感を覚えるようになりました。ただの平たい紙が動物のカタチになることで生命が宿るように思え、別の価値が生まれる面白さに気づいたことで、さらにのめり込むようになりました。大学院卒業後は作家として生計が立てられるかどうかの期限を2年と決め、デザイン事務所を中心に営業活動を続けました。当時は関西在住でしたが、ペーパークラフト作家の先輩方が多く活躍している東京へと通い、貴重なアドバイスをいただくこともありました。それから徐々にペーパークラフトの制作依頼が増え、テレビに出演する機会もいただき、作家として活動していくことに自信が持てるようになりました。その後、より価値のある仕事を求めて関東に移住することになりました。

紙の組み立てキット「gu-pa (グーパ)」

和田さんと福永紙工との協働*プロジェクトとして2014年にスタートした組み立てキットのプロダクトブランド「gu-pa (グーパ)」。

これまで「head box」「FACE POP UP CARD」「TOP TO TAIL」の3シリーズを発売。福永紙工のオンラインショップ「かみぐ」にて購入できる。

■HP (商品紹介) www.fukunaga-print.co.jp/gu-pa

■HP (ショップ) www.kamigu.jp



生き物をモチーフにした「鳥の編み込みプレート」(A、B)と「魚のプレート」(C、D)。部屋のインテリアとしてだけでなく、テーブルウェアとしても楽しめる。



「紙のプレゼントリボン」(A、B)は、ギフトボックスを飾るオーナメントとして。紙のアクセサリ類は、身につけられる紙アイテムとして女性にも人気の作品。



「家の箱」(A、B、C)は、ふたと容器がセパレートになっていて上下に取り外すことができる。「勳章ブローチ」(D)、「星のオーナメント」(E)は観賞用として。六角形をつなぎ合わせて自由につくる「ハニカムトレイ」(F)は、小物を置くトレイとしても使える。



「宝石の箱(A~E):クリスタル、エメラルド、サファイヤ、ルビー」と「ダイヤモンドの箱(F)」。宝石の箱はふたと容器に分かれていて、小物入れやギフトボックスにも使用できる。



和田恭侑さんの著書「紙の箱と器」

(2013年・文化出版局)

普段の生活を楽しくする実用的なペーパークラフト作品を集めた初の著書。作品の展開図と型紙、作り方のほか、特殊な折り方も紹介され、紙でつくる造形の楽しさを味わえる。



*協働…「心を合わせて働く」の意味で、意図的に「協」の字を使用しています。

これからの目標のひとつは、子どものための工作教室を開くこと。かつては紙の工作キットの付録付きの雑誌が数多くありましたが、今は完成品がほとんど。また雑誌自体が減っていることもあって、学校の図画工作の授業を除くと子どもたちが紙を使ってもものづくりをする機会が減っている印象があります。紙はとても身近で扱いやすい素材です。自分の手を使って平面の紙から立体へと、イチから作品をつくり上げる楽しさや達成感、ワクワクするような体験をできるだけ多くの子どもたちに味わってほしいと思いますし、僕の作品がそのきっかけになればうれしいですね。今、福永紙工さんから発売している動物の組み立てキットシリーズの新作に取り組んでいます。動物は世界中で愛されていますし、普遍的な魅力があるモチーフです。流行りすたりのない定番の紙製玩具として、世界中の子どもたちに長く愛される作品をつくり続けていきたいと思っています。

僕の作品を通して、子どもたちにもものづくりの楽しさを伝えたい

作家活動をはじめて数年後、僕の作品を観てくれたある編集者の方に声をかけていただき、本を出版することになりました。紙の箱と器をテーマに、25種類のペーパークラフト作品とそのレシピを紹介するもので、造形そのものの魅力や紙を生活に取り入れて実用的に楽しむことなど、改めて紙と向き合う機会となりました。その後、個展にお誘いしたのをきっかけに、印刷・加工の技術とデザイナーのアイデアを組み合わせた紙製品を数多く手がける福永紙工(東京都立川市)さんと協働プロジェクトを立ち上げ、ペーパークラフトの組み立てキットを販売していただくことになりました。そのうちのひとつ、「TOP TO TAIL」シリーズは、動物のリアルなフォルムを追求した組み立てキットで、体の一部が可動式になっています。また、「ワニ」にはワニ皮のようなエンボス加工のある「クロコG A」という紙を使うなど動物の肌や毛並みに近い質感の紙を使うことで、リアルさを表現しています。この紙だったらこんな動物がつかれそうだなと、紙を前提にモチーフの動物を考えると多岐にわたります。僕は自分の作品に「マーマイド」というフライングペーパーをよく使います。カラーバリエーションが豊富で適度なコシがあるので使いやすく、ふっくらとした質感が柔らかさを表現できるので気に入っています。今後は、紙に糸や毛糸などフアブリック系の異素材を組み合わせた作品にも挑戦しようと思っています。



同じパーツを複数貼り合わせてつくる「シマシマボウル」(A)と「つらなる小箱」(B、C)。四角すいの集合体「あじさいの箱」(D、E)はガクの部分を閉じることができるので、ギフトボックスとしても。

TRAVEL PAPER ITEM

長時間歩いても足元はサラッと快適!
機能性にすぐれた和紙製ソックス

「和紙の靴下 紙衣(かみこ)」

発売：(株)トモエ繊維 (株)
<http://tomoesenico.jp/product/kamiko/>

観光地を歩き回るうちに気になってくる足のムレやニオイ…。そんな悩みを解消してくれるのが、紙製の靴下「紙衣」です。素材は、マニラ麻100%を原料として漉いた和紙を撚った和紙糸。中が空洞になっている中空芯なので通気性は抜群、湿気を速吸・速乾するので涼しい履き心地が持続します。また綿糸に比べて重さは約半分と軽く、足にぴったりとフィットする構造になっているので、長時間歩き回る旅行にも最適です。そのほかにも、靴下の裏糸にはアンモニアを瞬で分解する消臭素材を使用、洗濯しても表面が毛羽立たず毛玉がでにくいなど、紙ならではの特性と工夫を凝縮した高機能ソックス。旅の必需品として活躍しそうです。



婦人用：パイルショートソックス、
リブ14cm丈の2種類(各8色)
紳士用：パイルショートソックス、
リブ14cm丈(各4色)、五本指
ソックス(2色)の計3種類

電気不要でどこでも使える
エコロジーでおしゃれな加湿器

「Rocca 紙の加湿器」

発売：(株)ドウシヤ
<https://e-doshisha.com/lineup/>



リンゴ(2色)、オレンジ、
サボテンの全4種類。

旅先のホテルはいつも暖房が効きすぎていて、乾燥で喉が痛くなるし、ドライアイも心配…。そんな不安を解消してくれるのが、この紙の加湿器です。容器に入った水をフィルターが吸い上げ、湿った空気を送り出す自然気化式なので、電気は不要。場所を選ばず使用できるうえ、動作音が気になることもありません。また、効率良く水分を吸い上げるハニカム構造のフィルターは、コップに水を入れた状態で自然蒸発するのと比べて約20倍の加湿量が期待できるそうです。抗菌・防カビ加工が施され加湿フィルターは衛生的にも安心。見た目にもかわいく、優しく湿度を調整してくれるエコな加湿器、旅先で活躍してくれそうです。

世代を超えて盛り上がる!
記憶力と瞬発力を競うカードゲーム

「ナンジャモンジャ」

発売：(株)すごろくや <http://sugorokuya.jp>



種類の異なるナンジャモンジャたちが12種類
ずつ入った「シロ」「ミドリ」の2種類。

「ナンジャモンジャ」はロシアで生まれた変わり種のカードゲーム。カードに描かれた謎の生物・ナンジャモンジャ族にプレイヤーは思いついた名前をつけ、他のプレイヤーはその名前を記憶。山札から同じカードが出た瞬間に、その名前をいち早くコールした人がその場にあるカードを総取りできるというもの。頭に手足の生えた、ゆるいデザインのナンジャモンジャ族は全12種類。キャラクターの特徴をとらえた名前や覚えにくい名前など各自が自由な発想で名づけていくので、個性やセンスが垣間見えるのも面白さのひとつ。4歳から楽しめるシンプルルールなので、子どもから大人まで楽しめること間違いなし。移動中や宿泊先でのくつろぎタイムにどうぞ。

コンパクトで持ち運びに便利な
紙製折りたたみスツール

「Smart Paper Stool」

発売：(株)ピカ コーポレーション
<https://petsadvance.jp/contents/70>



※水で濡らさないでください。

Mサイズ
[使用時] W170×H253×D220
[収納時] W170×H250×D33
[最大使用質量] 150kg
Lサイズ
[使用時] W180×H303×D260
[収納時] W180×H300×D33
[最大使用質量] 120kg

テーマパークでの行列や野外フェスなどのイベント、山歩きやハイキングなど、屋外でのレジャーで活躍するのが、この「Smart Paper Stool」です。面倒な組み立てが要らない折りたたみ式なので、サッと広げてすぐに使える優れもの。また、紙ならではの軽さがあり、折りたたみばほぼA4サイズ、厚さ約3cmとコンパクトに収まるので、大きめのリュックやトートに入れて持ち運べるのもうれしいポイントです。でも、「紙のイスだから潰れたりしない?」という方もご安心を。120キロ以上の重さにも耐えられる強度設計なので、大人でも安心して座ることができます。移動中の乗り物や宿泊先でオットマン(足置き台)としても重宝する、旅行がグッと快適になるアイテムです。

2019 GOLDEN WEEK
旅をより快適にする

TRAVEL PAPER ITEM

今年のゴールデンウィークは4月27日(土)から5月6日(月)までの10連休。異例の長期休暇に向けて、レジャーや観光などを計画している方も多いはず。とっておきの時間をストレスフリーで楽しむために、移動中や滞在先で活躍する紙製アイテムを集めてみました。



旅の思い出を整理して記録。
自分だけの旅行手帳をつくろう

「ワナドゥ!! 手帳シリーズ」

発売：(株)ロフト
<https://loft.omni7.jp/fair/c1210131001?lofttr=mediaproduce180907>

旅は現地を楽しむだけでなく、後日振り返ることで深みを増すもの。旅先で出会った風景や感動、その時に感じたことを書き記すことで、旅先での経験がより充実したものになります。この「ワナドゥ!!」は、そんな旅の記録を整理してまとめるのに便利な手帳です。フォーマットに沿って、撮影した写真を貼りつけ、訪れた場所の情報や感想、評価などを記録。あとは、チケットを貼ったり、マスキングテープでデコレーションすれば、あなただけの一冊ができあがり。完成した手帳は自分で見返して楽しむだけでなく、再訪する際の計画、知人におすすめスポットを紹介する時などにも役立ちそうです。旅行を満喫するスキルが自然とアップすること、間違いありません。



「ワナドゥ!! 手帳シリーズ」は、「旅行」「旅宿」「絶景」「温泉」「ドライブ」「仏像」「美術館」「演劇」「テーマパーク」など、全40種類。



「手紙」は語る

植村 鞆音

人間は表現する動物だというのが、手紙は人間の表現のなかでもっとも深く高貴なものだと思う。手紙は手書きがいい。眼光紙背に徹すれば、書き手の人となりが見えてくる。

第十七回 久世光彦

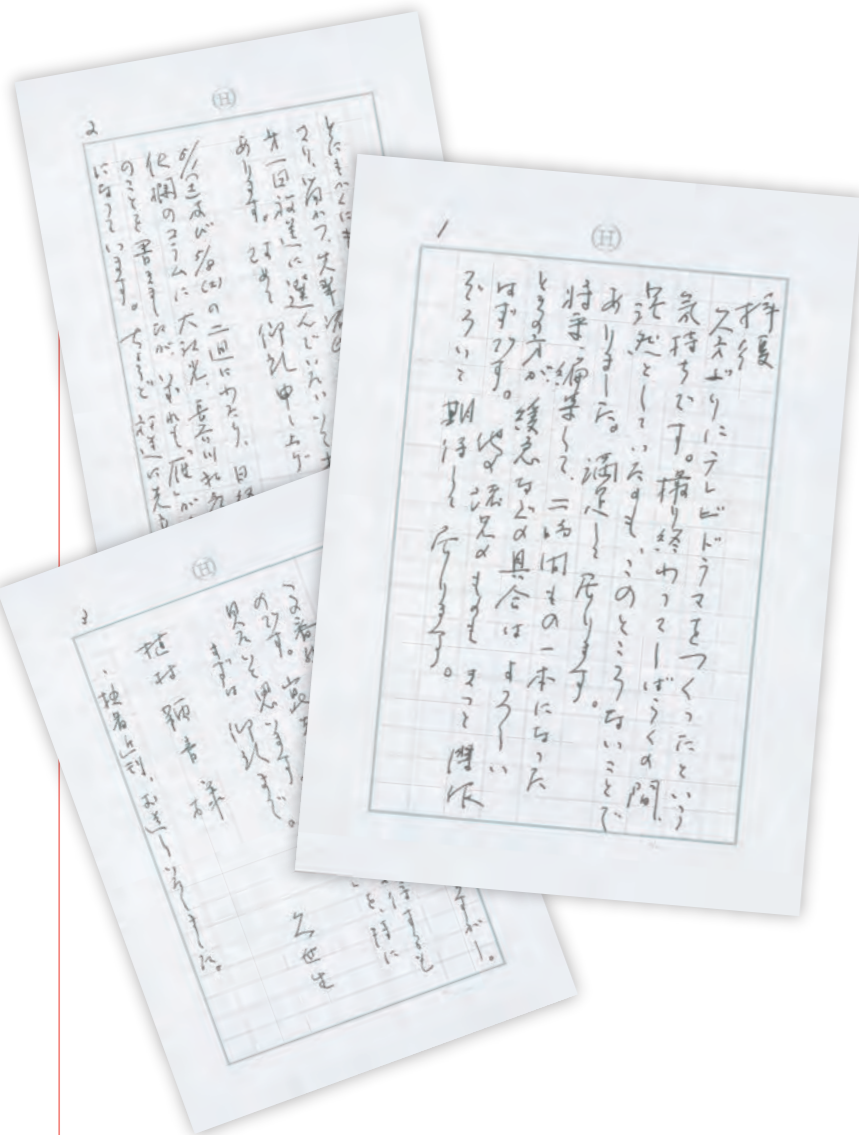
久世光彦さんに初めて会ったのは、いまからほぼ四半世紀まえ、たしか平成四年のことである。当時東京の小さなテレビ局の編成を担当していたわたしは、明治以降の文藝名作をシリーズでドラマ化しようと思った。トレンディなドラマで視聴率をあげている他局とは別の道を歩いて視聴者の信頼を得たいと思ったのだ。映画会社にはばく籍を置いたことのあるわたしは作家主義だった。だが作るかを重視し、恩地日出夫、深町幸男、大山勝美、市川崑など名だたる演出家に制作を依頼してまわった。久世さんもその中のひとりである。久世さんは当時もうTBSを辞めてカノックスという番組制作会社を主宰されていた。ただ、小心者のわたしは「寺内貫太郎一家」「時間ですよ」「ムー族」などの演出で実績をあげ、小説、作詞などでも盛名を馳せる久世さんにはいささかの気後れがあった。しかし、仕事となれば仕方がない。会いにいった。

久世さんに番組の主旨を伝えると彼は即座に同意し、それは自分の積年の思いと同じだ。「ぜひやりたい。夢かと思う」とまでいった。テレビの編成の仕事のひとつに、優れた制作者に制作と放送の場を提供することがある。わたしは久世さんの反応をよろこび、そして感動した。

この番組が、長く続くことを期待するものです。崑先生の「真実一路」を、特に見たいと思います。まずは御礼まで。」

つい全文を載せてしまったが、いかにも久世さんらしいクレバーでそのない文面である。バラエティ系のドラマ作りで名をなしてはいたが、久世さんの本質は文藝ドラマにあったのかもしれない。文面を読むかぎり番組制作会社の社長らしく次の仕事へ繋げようとする配慮を感じることができ、番組の広報にも気を配っている。また、市川崑監督への敬愛も読みとれる。

久世さんとはそれ以上深いつき合いではなかった。しかし、わたしがサラリーマンを辞めて初の著作『直木三十五伝』を上梓した折には村松友視さんとオール読物の「直木三十五と文士の時代」という座談会に快く参加してくださいました。正確に覚えてはいないが、お二人ともわたしの書いたものを精読されていて、細かいことまで話が及び座談は好評だった。



ドラマは「日本名作ドラマ」というタイトルで同年五月にスタートした。第一作が久世さんの演出による森嶋外の「雁」(主演・田中裕子)である。めったに自局の番組を見ないわたしは自宅で放送を視聴し満足した。ドラマはわたしの期待どおりだった。わたしは久世さんにエールを送った。この手紙はその返信。

「拝復 久方ぶりにテレビドラマをつくったという気持ちです。撮り終わってしばらくの間、呆然としていたのも、このところないことでありました。満足して居ります。将来、編集して、「二時間もの一本になったときの方が、緩急などの具合はよろしいはずです。他の諸兄のものもきつと傑作ぞろい」と期待して居ります。

ともかくにも、このような機会を与えて下さり、尚かつ、先輩諸氏をさておいて第一回に選んでいただいた光栄であります。改めて御礼申し上げます。5/1(土)及び5/8(土)の二週にわたり、日経の文化欄のコラムに大江光、長谷川和彦両氏のことを書きましたが、いずれも「雁」がらみになっていきます。ちょうど放送に先立って、多少なりとも考えて居りますが。

書きながら思い出したが、久世さんと祇園の「鳥居本」で夜の宴をたのしんだこともある。久世さんのほかに当時テレビ大阪の社長だった深川誠さんとテレビ東京の役員の宮川鏞二さんがいっしょだった。「鳥居本」の孫娘が田畑智子という新人女優で、彼女を久世さんがドラマで起用した縁と、テレビ大阪が久世さんにドラマを作ってもらった縁、その他もろもろあつて実現した京都の宴だった。田畑智子さんと女将が宴席に顔をだし、記念写真を撮ったりして賑やかだった。

その夜も最後はドラマの企画の話になった。久世さんとわたしには、実現したい共通のドラマ企画があった。それは、福永武彦の『草の花』である。主人公汐見の、年下の友人藤木への愛と彼の死、そして藤木の妹千枝子への結ばれぬ愛は、愛の孤独を語って久世さんとわたしのものとも愛する青春の二冊だった。「なんといつてもいちばんドラマ化したいのは『草の花』だ。何度読んでも胸がしめつけられる」とわたしがいい、「リサイクルで千枝子に会えなかった汐見が夜汽車の窓から千枝子の家の明かりを探し求めながら戦地向う。やるせないね」と久世さんが応じた。久世さんがいなくなったいまも、ときどきわたしは青年の日のように『草の花』のドラマ化を夢見る。



著者略歴
うえむらとらね
植村 鞆音 エッセイスト

小説家・直木三十五の甥、東洋史学者・植村清二の子として愛媛県松山市に生まれる。1962年早稲田大学第一文学部史学科卒業後、東映を経てテレビ東京に勤務。同局常務取締役、(株)テレビ東京制作代表取締役社長等を歴任。2005年「直木三十五伝」で尾崎秀樹記念・大衆文学研究賞受賞、2007年「歴史の教師植村清二」で日本エッセイスト・クラブ賞受賞。主な著書に「夏の岬」「気骨の人 城山三郎」など。



くぜてるひこ
久世 光彦
演出家／作詞家／小説家
1935-2006

東京都杉並区出身、東京大学文学部美学美術史学科卒業。ラジオ東京(現・TBS)に入社後、演出家、プロデューサーとして「寺内貫太郎一家」「時間ですよ」「ムー族」などテレビ史に残る数々の名作ドラマを手がける。さらに後年は、作詞家、小説家、エッセイストとしても活躍し、日本レコード大賞(作詞)や泉鏡花文学賞など受賞多数。1998年に紫綬褒章を受賞。



販促EXPO[春](2019/1/30-2/1)に出展した展示品。
①紙にロウ引き加工を施した「紙製クリアファイル」 ②従来のプラスチック材料と同様に成形できる、紙パウダーを51%含有した原料「MAPKA」 ③種類も豊富にそろった「紙ストロー」 ④ドイツ生まれの環境に優しいセルロースとコットン100%の天然素材が土壌で分解する「スポンジクロス」など、環境負荷軽減に寄与する素材・商品を紹介しました。



「削減」を駆使することで課題解決に貢献する
私たちがプラスチックごみを減らすためにできることは、いわゆる「3R」

「削減」を駆使することで課題解決に貢献する
私たちがプラスチックごみを減らすためにできることは、いわゆる「3R」

「削減」を駆使することで課題解決に貢献する
私たちがプラスチックごみを減らすためにできることは、いわゆる「3R」

「削減」を駆使することで課題解決に貢献する
私たちがプラスチックごみを減らすためにできることは、いわゆる「3R」

「削減」を駆使することで課題解決に貢献する
私たちがプラスチックごみを減らすためにできることは、いわゆる「3R」

「削減」を駆使することで課題解決に貢献する
私たちがプラスチックごみを減らすためにできることは、いわゆる「3R」

「プラスチックごみ問題」に対するKPPの取り組み

国際的にもその深刻さがクローズアップされている「プラスチックごみ問題」。その解決に向けて、国際紙パルプ商事は、紙製品への代替、リサイクルの促進を中心としたさまざまな取り組みを推進しています。



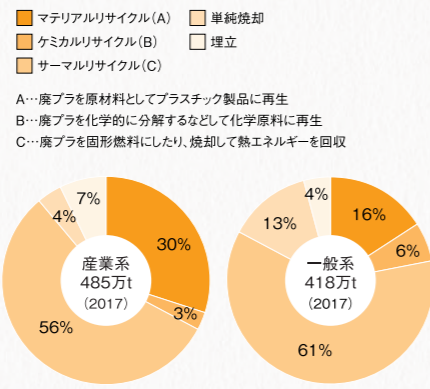
海洋生態系に取り込まれる「マイクロプラスチック」
海洋に流出した大量のプラスチックは、海岸での波や紫外線等の影響を受けて微細な粒子となり、5ミリ以下になったプラスチックは「マイクロプラスチック」と呼ばれています。海流に乗って世界中の海に広がったマイクロプラスチックは微小であるがゆえに回収が難しく、また、海洋生態系に取り込まれる...

受け入れ先の中国がプラスチックの買い取りを禁止
日本で廃棄されるプラスチックの有効利用率は84%と高く、世界的にも進んでいるとされています。しかし、燃焼してエネルギーを回収する「サーマルリサイクル」という処理方法が全体の5割以上を占め、その際に温室効果ガスを排出することから矛盾が指摘されています。現状、ヨーロッパの先進国では、日本の「サーマルリサイクル」はリサイクルと見なされておらず、資源が有効かつ持続可能な方法で利用されているとは言えません。また、日本はこれまで、中国を中心とするアジア諸国に大量のプラスチックごみを資源として輸出していましたが、昨年1月、中国政府が環境汚染を理由に資源...

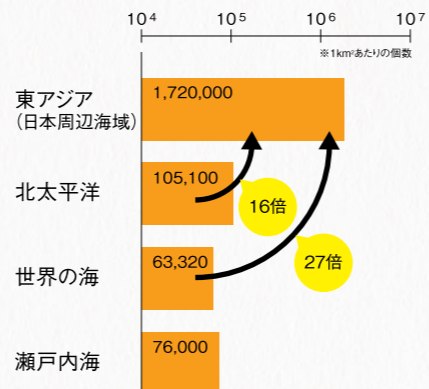
企業のおもな取り組み

企業	おもな取り組み
スターバックス	世界約2万8000店舗で2020年までにプラ製ストローを廃止
マクドナルド	2019年末までに英国とアイルランド全店舗でプラ製ストローを紙製に
すかいらーくホールディングス	2020年までにプラ製ストローを廃止
ヘネス・アンド・マウリッツ(H&M)	日本で買い物袋を紙製に切り替え有料化
良品計画	4月開業の銀座店でプラ製バッグやストローの配布を廃止
花王	洗顔料、全身洗浄料に使用しているスクラブ剤を天然由来成分に切り替え
イトーヨーカ堂	レジ袋を1枚2円に有料化
セブン&アイ・フードシステム	「デニーズ」でプラ製ストローを原則廃止

廃プラスチックの処理処分状況



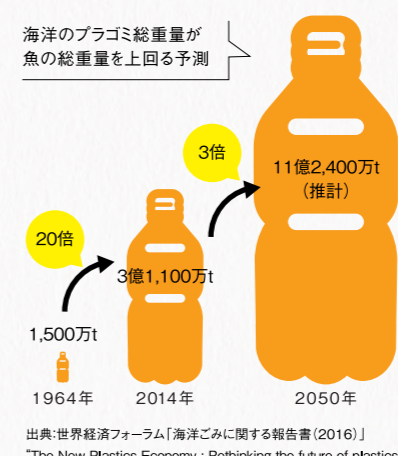
海域別マイクロプラスチック個数



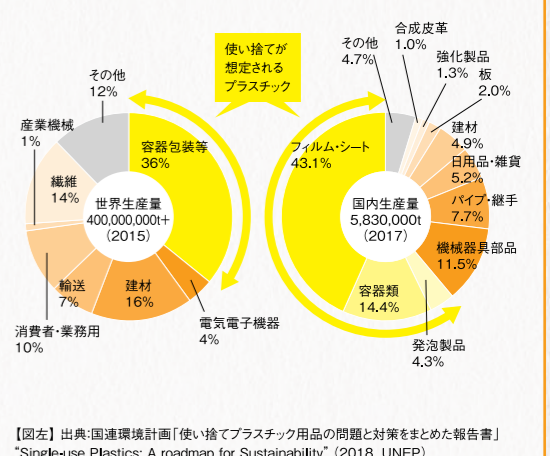
マイクロプラスチックの流れ



世界のプラスチック生産量の変化



プラスチックの生産量



出典: (一社)プラスチック循環利用協会

出典: "East Asian seas: A hot spot of pelagic microplastics" written by Atsuhiko Isobe and others, Marine Pollution Bulletin, Volume 101, Issue 2, 30 December 2015, Pages 618-623

出典: 世界経済フォーラム「海洋ごみに関する報告書(2016)」
"The New Plastics Economy: Rethinking the future of plastics" (2016, Jan. World Economic Forum)

【図左】出典: 国連環境計画「使い捨てプラスチック用品の問題と対策をまとめた報告書」
"Single-use Plastics: A roadmap for Sustainability" (2018, UNEP)
【図右】出典: (一社)プラスチック循環利用協会「プラスチックリサイクルの基礎知識2018」

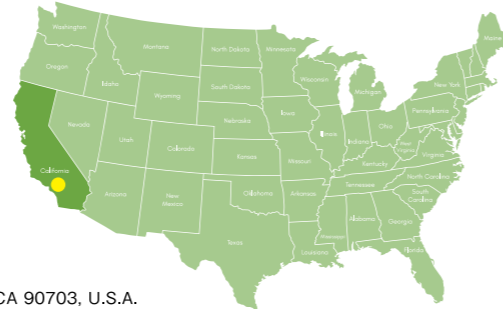
DaiEi Papers (USA) Corp. 米国大永



■DATA
10900 E 183rd St., Suite241, Cerritos, CA 90703, U.S.A.
TEL:1-714-523-0900 FAX:1-714-523-0919
E-Mail: la@daieipapers.com

KPPの 海外拠点に クローズアップ

出会う+
DEAU PLUS



PROFILE

KEY PERSONS 01

米国東部地域
ジェネラル・セールスマネージャー

Cal Aycock
キャル・エイコックさん



米国の製紙会社3社で13年以上働いたのち、パルプ取引をメインとするスウェーデン企業に転職してセールスマネージャーになりました。当時の所属企業は米国とのつながりもなく、事業をイチから立ち上げることを任せられる厳しい仕事でしたが、製紙会社に戻るという安易な選択をせず、その決意として自らの手帳に「失敗という選択肢はない!」と書き込みました。それ以降、この言葉をモットーとして行動しています。9年間、米国大永チームと全力で仕事に取り組んでこれたのも、このぶれない軸を持ち続けてきたからだと思っています。

Q1 担当している業務は?

「販売」

Q2 性格をひと言でいうと?

「社交的」

Q3 モットーは?

「失敗という選択肢はない」

KEY PERSONS 02

ロジスティクス担当

Susan Kim
スーザン・キムさん



「隣の芝生は青い」という有名なことわざがありますが、他人をうらやむことは時間とエネルギーのムダでしかありません。私は他人と比較するより、むしろ自分の道を進むことが成功につながると考えています。私のモットーである「水をやると芝生は青くなる」の言葉どおり、まずは自分が現状に満足しているかどうかを考え、次にさまざまな「水」を自分自身に与えるようにしています。達成可能な目標、コミットメント、生産性の設定など、自身の成長に必要なことを意識したうえで、日々の業務に取り組んでいます。

Q1 担当している業務は?

「発注処理、輸出・在庫管理など」

Q2 性格をひと言でいうと?

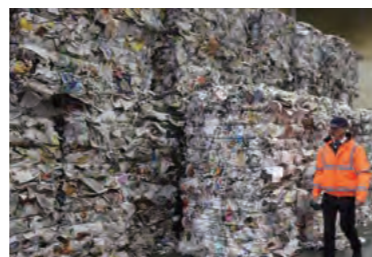
「大胆」

Q3 モットーは?

「水をやると芝生は青くなる」

OUR BUSINESS

米国は世界最大の古紙供給国であり、毎日約13万トン*の古紙が回収されています。米国大永はアジア市場に向けた古紙の輸出を開始しており、これが中核事業のひとつになるべく、拡大に取り組んでいます。



※出典:
American Forest & Paper Association,
Annual Statistical Summary of Recovered
Paper Utilization, June 2018

▶ 宮城県・東松島市立宮野森小学校にて 「和紙漉き体験授業」を実施

2019年1月15日、宮城県・東松島市立宮野森小学校の3年生を対象に、一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団との共催イベントとして「和紙漉き体験授業」を実施しました。

当社は2015年より同財団が進める「震災復興プロジェクト」に賛同。森の再生や子どもたちの心のケアなどを通して震災復興に尽力するこの活動を支援しています。

2016年からはじまった「和紙漉き体験授業」は今回で3度目の実施となり、小学校の校舎裏の森に3年前に植樹した楮(こうぞ)と三桠(みつまた)を小学生たちが採取。手漉き和紙作家であるロギール・アウテンボーガルト氏の指導のもと、自らが育てた植物を使った和紙づくりに挑戦しました。子どもたちはこの和紙づくりを通じて、和紙の面白さや自分たちの住む環境の大切さを知るきっかけとなりました。また同小学校の村岡 歩校長は、「将来は卒業証書を自分たちが植樹した材料でつくれるといいですね」と夢を膨らませていました。当社はこれからも紙を通して、震災復興を支援してまいります。



▶ KPPユポ®総合展示会 「築地ユポ市場」を開催

今年5月に創立50周年を迎える株式会社ユポ・コーポレーションの協力のもと、2月18日(月)・19日(火)の2日間、合成紙「ユポ®」の魅力を広く発信する展示会「築地ユポ市場」を開催しました。本社1Fエントランススペースを会場として、「出版・商印」「パッケージ・ラベル」「スペシャリティ(特殊用途)」「環境」に分類した4つのカテゴリーごとに、多くの事例を紹介しました。

ポリプロピレン樹脂を主原料とするユポは、水に強いうえに破れにくく、さらに色鮮やかに印刷できるといった特性をそなえる機能合成紙です。これら従来の特性に加えて効率良く光を反射するシートなど幅広い事例を紹介し、多くの来場者が高い関心を寄せていました。なかでもバイオマス樹脂を配合した環境配慮型ユポ「ユポグリーン」シリーズの厚手タイプ「FEBG 300」(3月1日発売)や、参考製品として出展された「生分解性合成紙」は、昨今の環境意識の高まりから来場者の多くが足を止めて注目する光景が見られ、ユポの今後の展開に対して、大きな期待が寄せられました。



▶ KPP中部支店展示会 「パッケージの現在と未来」を開催

中部支店では、2月25日(月)・26日(火)の2日間、「パッケージの現在と未来 ~お客さまの販売促進に繋がるご提案~」と題した「中部支店展示会」を開催いたしました。各種パッケージの製造工程、バイオプラスチックなどの新素材をはじめ、紙製ストローなどの環境に配慮した商品などを幅広く紹介。また、三友株式会社の執行役員・越智光三氏を講師にお招きし、「生分解性プラスチックの基礎 ~PLAとは?~」と題した講演(計3回)も同時開催いたしました。同展示会には、2日間で220名以上と昨年を上回る多くの方にご来場いただき、盛況のうちに幕を閉じました。

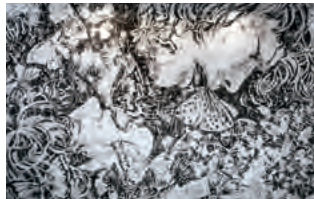


4/8(月)~6/7(金)

EXHIBITION

TSUNAGU GALLERY vol.9 感熱アーティスト・^{ウィキ}VIKI氏 作品展

感熱紙に熱を加えると変色する特性を活かし、無数のレシートを貼ったキャンパスに熱を加えて独創的な作品を描くVIKI(ヴィキ)さん。太さの異なる線や濃淡のグラデーションなどを効果的に組み合わせる創作する“感熱アート”の世界をぜひ間近でご堪能ください。



プシューケーの臉

DATA

- 会場:国際紙/パルプ商事本社1Fエントランス
(東京都中央区明石町6-24)
- 料金:無料
- 問い合わせ:経営企画部 IR・広報課
- TEL:03-3542-4169
- HP:www.kppc.co.jp

6/6(木)~10(月)

EVENT

白根大凧合戦

信濃川の支流、中ノ口川を挟んだ東西両岸から畳24枚もある大凧が揚がる、世界最大スケールの凧合戦。空中で絡ませて川に落とし、相手の凧網が切れるまで引き合う勇壮な合戦絵巻を、会場の熱気とともに楽しんでください。



©白根大凧合戦

DATA

- 会場:新潟市南区白根・西白根
中ノ口川堤防上(凧見橋~白根橋間)
- 入場料:無料(有料観覧席あり)
- 問い合わせ:白根大凧合戦実行委員会
(新潟市南区役所産業振興課内)
- TEL:025-372-6505
- HP:www.shironekankou.jp/tako

4/14(日)~6/30(日)

EXHIBITION

受贈記念 吉澤章 創作折り紙の世界

森羅万象をモチーフに、1枚の紙から生命力あふれる立体造形を生み出す創作折り紙の第一人者、吉澤章さんの貴重な作品を集めた展覧会。近年寄贈された貴重な作品のほか、同館初公開となるモビールなど、約600点の作品を堪能できます。



さまざまなポーズの猿



秋田犬

掲載作品は佐野美術館蔵

DATA

- 会場:(公財)佐野美術館
(静岡県三島市中田町1-43)
- 入館料:一般・大学生 1,000円
小・中・高校生 500円
- 問い合わせ:(公財)佐野美術館
- TEL:055-975-7278
- HP:www.sanobi.or.jp

4/13(土)・14(日)

EVENT

美濃まつり

「花みこし」「山車」「流し仁輪加(にわか)」の3部から成る八幡神社の祭礼。美濃和紙を桜色に染めた花約300本を飾った花みこしが「うだつの上がる町並み」を練り歩き、和紙の産地に春の訪れを告げます。

DATA

- 会場:八幡神社、うだつの上がる町並み周辺
(岐阜県美濃市上桑)
- 料金:無料
- 問い合わせ:美濃市産業振興部美濃和紙推進課
- TEL:0575-33-1122
- HP:www.city.mino.gifu.jp

4/27(土)・28(日)

EVENT

手紙社の「こどもの日」

子どもに体験してほしいコンテンツを集めた特別イベント。憧れの絵本作家と出会う「えほんの森」、作家たちによる多彩なワークショップ「こうさくのみち」など、5つのエリアにワクワクするしかけが詰まっています。

DATA

- 会場:東京都立産業貿易センター台東館7F
展示室(東京都台東区花川戸2-6-5)
- 入場料:500円(1才以下無料)
- 問い合わせ:手紙社
- TEL:042-444-5367
- HP:http://kodomonohi.jp

※開館日・開館時間などは、各ホームページにてご確認ください。 ※イベント・展示は、諸事情により変更される場合があります。おでかけの際は、事前にホームページまたはお電話にてご確認ください。



輸送マイルージとCO2排出を抑え、地球温暖化に配慮したライスインキを使用しています。



針金・糊・熱が不要な製本方法を採用し、リサイクルや怪我の危険へ配慮しています。



国際紙パルプ商事株式会社
KOKUSAI PULP&PAPER CO.,LTD.

発行:経営企画本部 経営企画部 IR・広報課
〒104-0044 東京都中央区明石町6番24号
TEL(03)3542-4111(代)

URL <http://www.kppc.co.jp/>

作る

紙と触れ合い、モノを作る

「PAPERCRAFT on the DESK」

和田恭侑さんの「鳥の編込みプレート」

特集ページでご紹介した和田恭侑さんのペーパークラフトを実際につくってみましょう。デスクまわりで使うなら、クリップなどの小物を入れるトレイとして、また空間に彩りを添えるアクセントとしても存在感を発揮します。かわいい小鳥のペーパークラフトが、あなたのデスクやリビングに春の訪れを告げます。

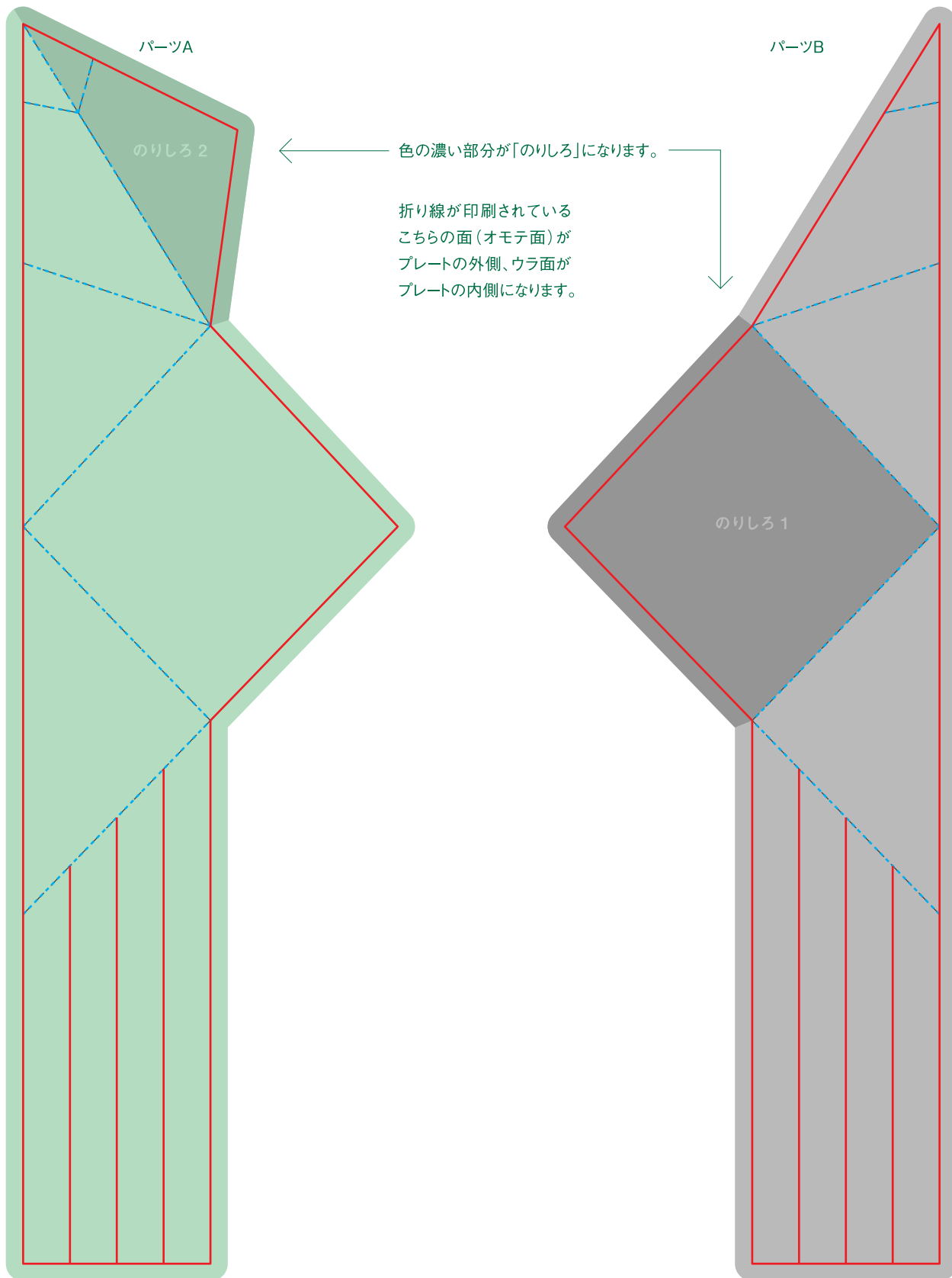
※この作品は、和田恭侑さんの著書「紙の箱と器」(文化出版局)に収録されています。

「作る」vol.39使用紙：アラベール スノーホワイト
(232.6g/m² / 株式会社竹尾)

高い印刷適性と発色性を保ちながら、柔らかい風合いを失わず、ナチュラルで気品のある印刷表現を可能にします。

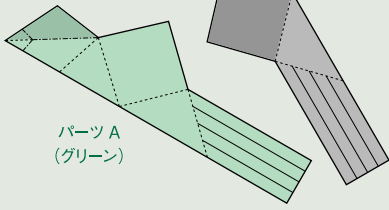
山折り線 - - - - -

谷折り線 - - - - -



作り方

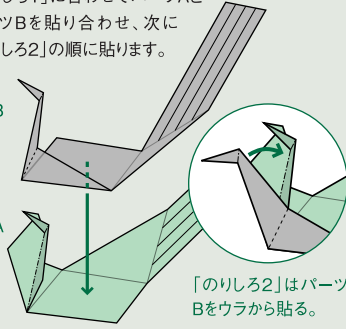
1 パーツA、Bを切り取り、山折り、谷折りの線に合わせて折ります。



2 すべて折り終わったら図のように、「のりしろ1」に合わせてパーツAとパーツBを貼り合わせ、次に「のりしろ2」の順に貼ります。

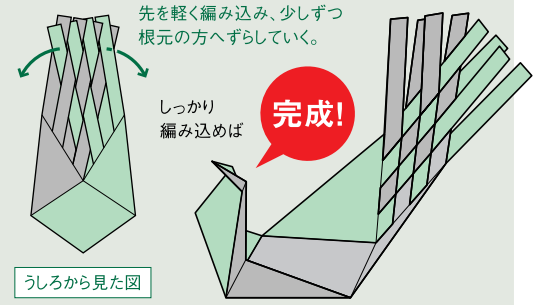
パーツB (上面)

パーツA (下面)



「のりしろ2」はパーツBをウラから貼る。

3 尾の部分を交互に編み込んで組み合わせます。



先を軽く編み込み、少しずつ根元の方へずらしていく。

しっかり編み込めば

うしろから見た図

